

平成26年度第9回定例理事会議事録

日時：平成27年2月14日（土） 14：20 ～ 16：40

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

出席者：理事 尾崎、石橋、増田、佐藤、松村、廣池、西田、田平、中村

監事：門脇、北村、中俣

議事録署名人：尾崎、門脇、北村、中俣

書記：中野

- 議事：1. 会長行動報告
2. 業務執行理事行動報告
3. 会員異動承認
4. 各局・部・委員会報告
5. 奈良県の補助金事業に関して
6. その他

1. 会長行動報告（尾崎会長）

- 1／24 なら新人研修システム『運動器リハビリテーションコース』 懇親会
／25 介護保険部 なら介護予防推進セミナー
／31 奈良障害フォーラム
2／3 調整会議 ／8 研修部 第4回研修会
／8 リハ3団体合同 訪問リハ実務者研修会 閉会式
2／14 定例理事会第9回

2. 業務執行理事行動報告（石橋理事、増田理事）

業務執行理事2名から業務の報告があり、理事全員に承認された。

3. 会員異動承認

平成27年1月19日から2月14日までの会員異動が理事全員に承認された。

4. 各局・部・委員会報告

- 1) 3団体合同訪問リハビリテーション実務者研修会 運営委員会（佐藤理事）
- ・ 青丹学園で2月7日、8日に開催され、参加者は57名（PT：35名、OT：19名、ST：3名）であった。2万円程度の赤字となり、本会の負担金は15,200円である。
 - ・ 講師料に関して、1時間につき1万円は金額が安いのではないかという意見もあり、今後、委員会で検討していく。
⇒費用の分担に関して、参加者数の割合ではなく、会員数の割合で算出することを委員会へ提案する。

2) 専門領域委員会（田平理事）

- ・ 整形外科リハビリテーション学会より、研修会の運営に関して問い合わせがきている。
⇒問い合わせの内容に関して、本会では規定を定めていない。今後、本会においても研修会の運営に関する詳細な規定（中止を決める基準等）を作成する必要がある。

3) 地域包括ケアシステム推進委員会（中村理事）

- ・ 中村理事より、地域ケアシステム参画状況に関して、各市町村からの依頼および情報について報告が行われた。
⇒進捗状況を随時、更新し、役員メールにて報告する。
- ・ 西和メディケア・フォーラムの実行委員会には、本会より中村理事が出席することが決められた。
- ・ 県の保健指導課から3件の依頼がある。
 - ①県の共同事業で実施している「誤嚥にナラン！体操」の普及についての協力依頼
 - ②介護予防総合事業への協力依頼
 - ③市町村職員向けの介護予防研修への講師依頼（3月開催）⇒委員会で検討する

4) 広報局（松村理事）

- ・ 国立国会図書館より、本会ホームページの保存に関する承諾について、問い合わせがきている。
⇒検討の結果、承諾することが決められた。

5. 奈良県の補助金事業に関して（尾崎会長）

- ・ 本会としては、本年中（12月末）には案を出し、公募の時点で提出できるような体制作りを行う。委員会を設立することも検討していく。
- ・ 28年度に向け、補助金をもらって活動できるように進めていく。

6. その他

1) 奈良県障害者フォーラムについて（尾崎会長）

- ・ 奈良県障害者フォーラムに会として参加し、年間5口（1万円）の年会費を支払うことについて理事会承認を得た。

2) 子ども駅伝大会の協賛・広告依頼について（尾崎会長）

- ・ 市町村対抗子ども駅伝大会より後援依頼がきている。後援に入った場合、プログラムに広告を掲載してもらえる（協賛金15,000円以上：1/4ページ、30,000円以上：1/2ページ、50,000円以上1ページ）。
⇒子供・県民に対し貢献できるため、本会としては後援し、協賛金30,000円（啓発事業費）を支払うことが決められた。

3) 役員選挙告示について（尾崎会長）

- ・ 今年度は例年通り、選挙広報は書面で行い、来年度以降は変更も検討する。
 - ・ 立候補届出はメールでも可。郵便の場合は「書留郵便」で郵送する。
 - ・ 捺印の取り扱いに関して、PDFの使用も委員会で検討してもらう。
- 4) 日本理学療法士協会選挙について（尾崎会長）
- ・ 現時点での投票率が極めて低いため、会員へ投票の呼びかけを行う。
- 5) 介護報酬説明会について（増田理事）
- ・ ホームページにて広報することが決められた。
- 6) 山口かずゆき議員の政治資金パーティについて（尾崎会長）
- ・ 例年通り、理事は出席せず、券の購入（5枚）のみ行う。
- 7) 会費割引制度について（増田理事）
- ・ 検討の結果、本会においては、割引制度（夫婦割など）を導入しないことが決められた。
- 8) 半田会長ご尊母様の訃報について（尾崎会長）
- ・ 本会より弔電を打ち、お悔やみを申し上げた。

以上